

VTR用16ビットソフトウェア サーボマイコン

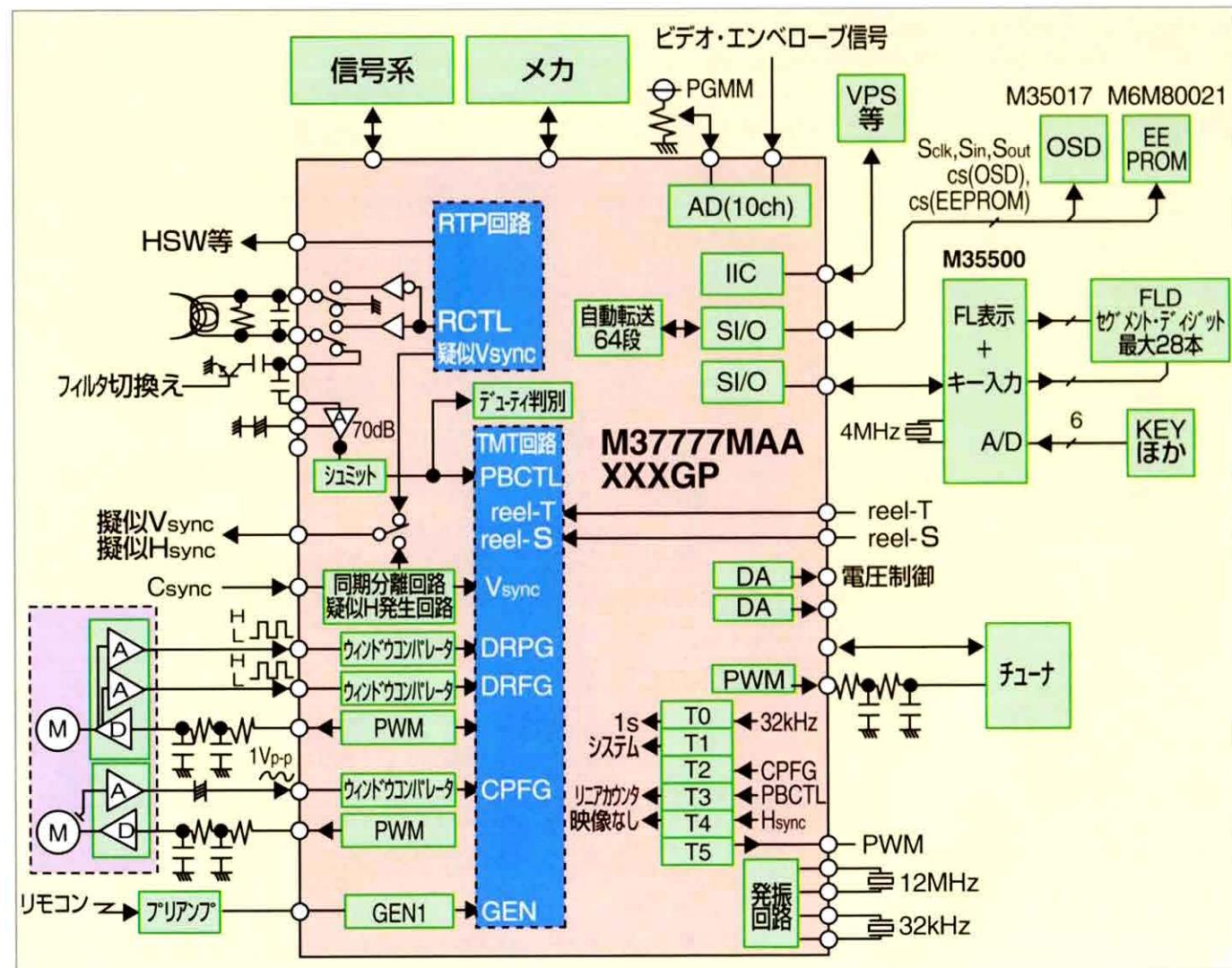
林 和夫* 長川勇二**
尚永幸久**
土屋 隆**

要旨

近年、VTRの性能・機器は年々向上し、逆に販売価格は下がってきてている。それに伴い、VTR用マイコンに対しても高機能化、部品点数の削減、低価格化が要求され続けている。

三菱電機では、従来からソフトウェアサーボによる機能と性能向上、統合化による部品点数の削減を提案してきたが、このたび集大成とも言うべきVTR用16ビットマイコンM37777MAA×××GPを製品化した。

M37777MAA×××GPは、据置きVTRシステムに最適な豊富な周辺機能を内蔵するとともに、従来の製品よりも高速化を実現した。最小命令を167nsで実行でき、より高度なソフト処理にも対応可能である。また、ROM訂正機能の内蔵によってROM発注後のプログラム修正を可能にし、プログラムのバグ発生時の費用を削減することができた。



M37777MAAxxxGPを用いたVTRシステム

M37777MAAxxxGPは0.8μmCMOS(Complementary Metal Oxide Semiconductor)プロセスを適用し、VTRシステムに最適な豊富な周辺回路を内蔵している。